

A23a  
2月23日位置



# YACかわら版 555

## 新冰山A84

A84ジョージ6世棚氷から離れてきた

南極半島

サウスジョージア島に近く、A23aに注目していましたが、2月6日のアメリカ氷河センターの氷河位置情報に、A84が登場したのを、見逃していました。

アレクサダー島  
ジョージ6世棚氷

A84

2月23日位置

1000 km

1月15日と2月23日のセンチネル3の観測データを、EOブラウザのCompare (比較) →opacity (透明度) 機能で氷河の位置を確かめました

2025年2月24日のNASA今日の画像「南極の新たな氷山が急速に移動」に関心を持ちました。

記事の中で「沿岸流に乗って氷がいかにかに速く動いたかに驚いています」という研究者の発言が紹介されています。

<https://earthobservatory.nasa.gov/images/153968/new-antarctic-iceberg-speeds-off> ①

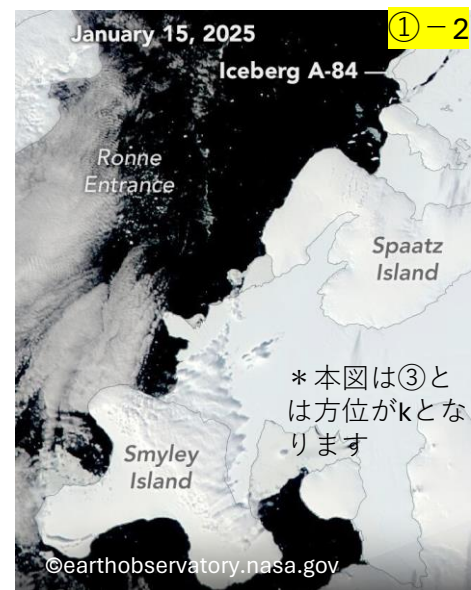
アメリカ氷河センターの発表の位置情報から、1月31日～2月23日の移動距離は144km、移動速度は平均6.5km/日と判明しました。 \*国土地理院ウェブサイトを利用

先にYACかわら版543「A23a」の場合、2月14日～2月21日のA23aの移動速度を13.5km/日と求めていました。

### A84氷山の移動

②

長さ (海里)	幅 (海里)	緯度	経度	面積 (km <sup>2</sup> )	更新月日
16	9	-72.7	-75.8	311.71	01/31/2025
16	9	-72.2	-77.85	311.71	02/06/2025
16	9	-72.1	-79.81	311.71	02/14/2025
16	9	-72.4	-80	297.57	02/21/2025



[https://eoimages.gsfc.nasa.gov/images/imagerecord/153000/153968/iceberga84\\_amo\\_20250215.mp4](https://eoimages.gsfc.nasa.gov/images/imagerecord/153000/153968/iceberga84_amo_20250215.mp4)

原資料は2025年1月15日～2月15日のMPEG

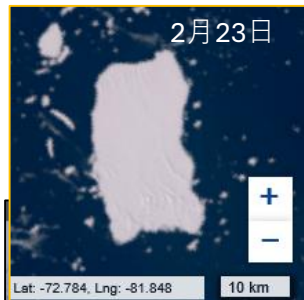
\*本図は③とは方位がkとなります

最近のA23aの移動速度が速くなっ

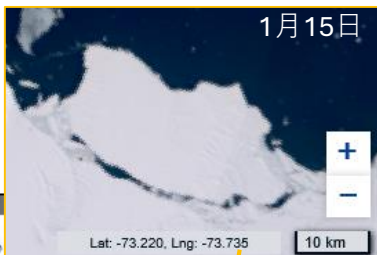
ています。本号では紹介できませんが①-2の動画では、A84がユニークな回転運動をしていることも示しています。

③図のベリングスハウゼン海のロン入口などの海面には、例年他の小さな氷山が散開していますが、今年は海面が開けていたのでA84も移動しやすかったようです。

参考



八郎瀨より少し大きい氷河です



センチネル3  
1月15日+2月23日

アレクサダー島

③

大きな板状のA23氷山は1986年に確認されましたが、その後氷山の底部が海底につかまり移動していませんでしたが2020年から移動を再開しています。

